

令和元年（2019年）10月17日

中国に同窓会を設立 ～留学生獲得に向け、ネットワークを強化～

【本件のポイント】

- 海外における元留学生同士並びに本学とのネットワーク強化のため、中国に「山形大学中国同窓会」を設立
- 本学において、海外での同窓会設立はマレーシア、インドネシア、ベトナムに続き4例目
- 母国へ帰国した留学生同士の交流や、本学とのネットワーク強化によって、優秀な留学生の受入れ増大などの効果が期待される



【概要】

2019年10月13日、中国の延吉市において、「山形大学中国同窓会」を設立しました。設立総会には、安田弘法理事をはじめ本学教職員、来賓、山形大学元留学生など25名が出席。海外での同窓会の立ち上げは本学ではマレーシア、インドネシア、ベトナムに続き4例目のものですが、延辺大学で日本語を学ぶ学生のうち、山形大学への留学希望者も準会員という形で本同窓会に入会していただき、総会員数34名で立ち上げることができました。山形大学は、「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」という3つの使命と5つの基本理念に基づき、学生・教職員・地域の国際化の推進をビジョンの1つとしています。その取り組みの一つとして、平成28年(2016年)度から、元留学生とのネットワークづくりの強化に努めてきました。実際に、短期留学生として受け入れた学生が、後に本学の大学院に進学している例もあり、この度の海外同窓会設立により、本学と元留学生のネットワーク強化による、優秀な留学生の受入が期待されます。

【背景】

山形大学は、「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」を使命とし、5つの基本理念に沿って、教育、研究及び地域貢献に取り組み、地域変革のエンジンとして存在感のある大学を目指しています。第三期中期目標のビジョンの一つには、「学生・教職員・地域の国際化の推進」を掲げて、先に発表したダブル・ディグリー制度の導入など、多面的な国際化を図るための施策を推進しています。

【海外留学生同窓会の設立状況】

- | | |
|-------------|-----------------|
| 2017年4月22日 | 山形大学マレーシア同窓会設立 |
| 2018年10月7日 | 山形大学インドネシア同窓会設立 |
| 2019年6月30日 | 山形大学ベトナム同窓会設立 |
| 2019年10月13日 | 山形大学中国同窓会設立 |

【今後の展望】

本学で学んだ元留学生との継続的な交流を維持し、今後の更なる連携を強化していくことで、優秀な留学生の受入れ増大につなげたいと考えています。また、留学生ネットワークを活かして、海外インターンシップ受け入れ企業の開拓、さらには、元留学生による本県へのインバウンド観光や情報発信など、地域創生につながることも期待されます。本学としては、令和2年度までにさらに1か国程度を対象に海外留学生同窓会の設置に取り組みます。

<参考> 中国からの留学生数推移

- | | |
|-------|----------------------|
| 2019年 | 121名（学部生65人、大学院生56人） |
| 2018年 | 101名（学部生53人、大学院生48人） |
| 2017年 | 88名（学部生47人、大学院生41人） |
| 2016年 | 86名（学部生49人、大学院生37人） |

お問い合わせ

山形大学教育・学生支援部国際交流課 今野、須藤
TEL 023-628-4118 / FAX 023-628-4491